



ギリシアRGCCがん遺伝子検査ラボ ニュースレター

【扁平上皮癌でのCTCs濃度の変化を検出することには、再発の可能性を予測できる価値があります。】

PLoS One. 2015 Jul 17

Prognostic Role of Circulating Tumor Cells during Induction Chemotherapy Followed by Curative Surgery Combined with Postoperative Radiotherapy in Patients with Locally Advanced Oral and Oropharyngeal Squamous Cell Cancer.

(局所進行性口腔咽頭扁平上皮癌患者における、術後放射線療法と治癒手術の併用に次いで行われる、導入化学療法での循環腫瘍細胞による予後予測の役割)

Inhestern J, Oertel K, Stemmann V, Schmalenberg H, Dietz A, Rotter N, Veit J, Görner M, Sudhoff H, Junghanß C, Wittekindt C, Pachmann K, Guntinas-Lichius O.

論文要旨

背景:

局所進行性口腔扁平上皮癌(OSCC)における手術とケモアジュバンド(術後補助)放射線治療の前に、ドセタキセル、シスプラチン、そしてフルオロウラシル(TPF)を用いた導入化学療法後の、循環腫瘍細胞による予後予測的役割が評価された。

方法:

この前向き研究では、40名のOSCC患者によるフェーズII研究TISOC-1(NCT01108042)の治療前中後の末梢血献体が使用された。抗上皮細胞接着分子で染色された上皮細胞のレーザー・スキャンニング・サイトメトリーを用いてCTCsが定量された。これらの検出は、無再発生存率(RFS)や全生存率(OS)などの臨床リスク要因と関連した

結果:

40名中32名の患者(80%)で、治療開始前に、CTCsが検出された。ベースラインの平均値は、3295CTCs/mlであった。治療中のCTCsの平均値の最大は、5005CTCs/mlであった。ICの第1サイクル前のベースライン($p=0.011$)、ICの第2サイクル前のベースライン($p=0.001$)、ICの第3サイクル前のベースライン($p=0.004$)、そして手術前のベースライン($p=0.002$)と比較すると術後放射線療法前のCTCs数は、有意に増加していたが、治療終了後と比較する増加は認められなかった($p=0.118$)。

ベースラインの平均値にあったCTCs数も、再発リスクと関係していた($p=0.014$)。治療中の中央値でCTCs数が最大になるのは、口腔腫瘍でより頻繁に認められた($p=0.022$)、そしてフォローアップ中の死亡リスクがより高くなっているのに関連していた($p=0.028$)。ベースラインでのCTCs数
>平均値である患者は、ベースラインでのCTCs数が平均値である患者よりも、有意にRFSが低かった($p=0.025$)。治療の完全な過程で、最大のCTCs数の平均値を有した患者では、平均値の患者よりも、有意にOSが低下していた($p=0.049$)。最終的に、多変量解析で治療中の最大のCTCs数が平均値よりも高かった患者群では、OSは有意に低下しているのが示された($HR=6.151$; $CI:1.244-30.420$)。

結論:

ベースラインのCTCs数と治療中の最大のCTCs数の両方ともが、TPF導入化学療法、手術、そして術後ケモ放射線療法で、OSCCを治療した時の、良好な予後予測マーカーになり得ている様である。

各位

R.G.C.C. 社ニュースレターのアブストラクトの訳を配信致しました。
原文をご希望の際はお申し付けください。

会員向けの無料配信がございます。

<https://www.rgcc-group.com/index.php?page=newsletter>

にてお名前とEmailアドレスを入力の上、ぜひご登録をお願い致します。

ここに登録頂きますと、以下の情報が配信されます。

- ・ R.G.C.C.社ラボとコンタクトを持つ世界中の医師からの質問とそれへの返答内容。
- ・ 世界中のがんの専門医から寄せられる論文、治療の手法、意見、アイデア、CTCにかかわる世界の学会情報などの共有。
- ・ R.G.C.C.社ラボにおけるCTC、CSC、天然成分由来の抗がん治療製剤開発などにかかわる最新情報の配信。
- ・ CTC、CSCに基づき治療された患者群のフォローアップ統計の推進(これは再検査の際に提出される患者フォローアップシートへの記入がもととなりますので、ぜひご協力のほどお願い申し上げます)。

以上ですがぜひ、このサークルを広め役に立つ情報の共有を推進したくご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

株式会社デトックス